



どんな計算になるのかな？

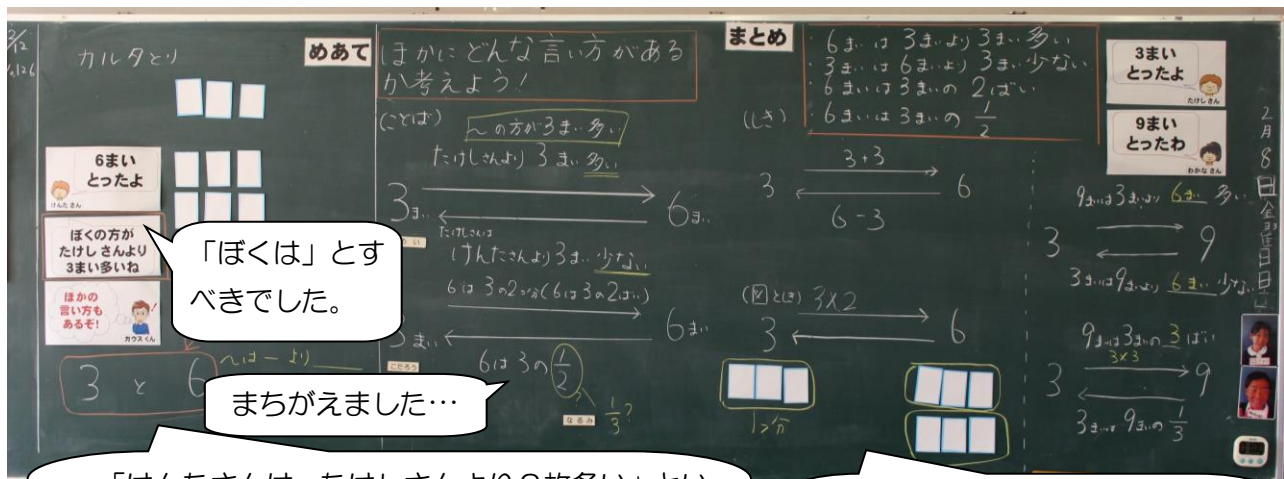
久々の通信です。2年生もおわりに近づいてきています。

1 本時について

本時は、「多い」「少ない」といったことばから、式を考えたりするだけでなく、逆算を少し意識できればと思い考えたものでした。

新学習指導要領では、分数の指導の際に、2倍と $1/2$ の関係にふれることが書かれています。また、数学的な見方で「数量の関係に着目して」という文言が頻繁に用いられています。子どもたちは、前時までの「ちがいをみて」で「～は～より〇〇長い」といった表現を学習しています。この既習を生かしつつ、2倍と $1/2$ の関係にふれたいと考えて、本時を構想しました。

2 板書について



「ぼくは」とすべきでした。

まちがえました…

「けんたさんは、たけしさんより3枚多い」という表現に対して、ガウス君が、「ほかの言い方もあるんじゃないか？」という流れで学習を始めました。

図は用いたものの、数字と矢印がたくさんあり、2年生にとっては、抽象度が高かったと思います…。

3 反省点

2量の関係という点で、種まきができたような感じはしましたが、積極的に発言するという1組のよさは発揮されず…。対話が生まれる場面がなかったように思います。「発見」の先の対話がありませんでした。子どもが何を話せばよいのか？何を話させたいのか？いまいち、イメージができていなかったように思います。

また、かけ算を「3こずつ」「1はこに3つ」といったように、問題文から学習している子どもたちにとって、「3と6」という数字だけの関係は、かけ算に表しづらかったようです。教材、板書、展開などなど反省点の多い授業となりました。